

2008 年 6 月 4 日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

楽天証券投資信託サイトがパワーアップ！ 超初心者でも、ステップにあわせてコンテンツが展開されるなどの工夫を 随所に取り入れて、フルリニューアルを実施。

楽天証券株式会社(代表取締役社長:楠 雄治、本社:東京都港区)は、6 月 7 日(土)に、投資信託専門のウェブサイト「投信スーパーステーション」をリニューアルし、サイトの機能と使い勝手をさらに向上させます。

今回のリニューアルでは、これから資産形成をはじめる初心者や未経験者をターゲットに、投資信託をはじめて購入するお客様のステップに応じてコンテンツを整理いたしました。また、サイトのデザインやアドレス(URL)を楽天証券本体サイト統一することで、サイトの回遊性を向上させ、より使いやすいものとなりました。

リニューアルのポイント

- ・ 投資信託をはじめて購入するお客様のステップに応じて、メニューやコンテンツを再整理
お客様の投資レベルや理解度に応じた、適切な情報や機能の提供が可能になります。
- ・ デザインやメニュー構成、ナビゲーションの設計を楽天証券本体サイトに統一
本体サイトと同じ設計ポリシーを採用することで、回遊性を高め、またお客様がサイト内で迷子になることを防ぎます。
- ・ サイトのユーザビリティの根本から見直し
ポップアップウィンドウの多用を避けるなど、サイトのユーザビリティを大幅に向上させました。
- ・ XMLなどの新しい技術の導入による、タイムリーな情報提供の実現
新たな試みとして、ランキング情報の一部にXMLによるデータベース連携を実装し、タイムリーな情報提供を可能にするシステムの構築を行いました(適応範囲は今後拡大してまいります)。

リニューアルの背景

2007 年 11 月にスタートした、投資信託の専門サイト「投信スーパーステーション」は、当社の投資信託ビジネスの顔として、多くのユーザーを獲得してまいりました。とくに、「投信スーパーステーション」開設以降、当社の投資信託保有者は 1.32 倍(2007 年 11 月末と 2008 年 5 月末の比較)と、投資家層の拡大に大きく寄与してまいりました。とくに、投資信託初心者や、投資そのものが未経験という投資家が大幅に増加しました。

こうしたなか、「投信スーパーステーション」が開設時からミッションとして掲げていた「投資信託を自分で選択するための情報や機能を提供する」に加え、「自分で選択するための知識や投資の考え方を広く理解していただく」というリテラシー面を大幅に強化いたしました。

一般の生活者のなかにおいても資産形成ニーズは高まりをみせており、投資の超初心者に対する取り組みとして、今後とも投資信託を中心に商品・サービスの向上をはかり、インターネットにおける総合的な証券会社として強みをさらに発揮してまいります。

リニューアルの概要

URL: <http://www.rakuten-sec.co.jp/ITS/ss/>

トップページ

投資信託のフリーワード検索

投資信託の売買代金ランキング

お気に入りファンドの登録機能

全体のデザインを本体のデザインと統一させ、商品間の回遊性が向上

投資家のステップに応じてメニューを構成。ニーズにマッチした情報を提供

投資信託をはじめ取引する方のための理解度促進コンテンツ

投資信託をテーマやカテゴリで選択できる検索ナビ

画面は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会